ほけんだより 11月

令和8年10月30日
練馬区立豊玉第二小
保健室

だんだんと日が短くなって、近付く冬を感じます。朝夕は肌寒く感じる日が多くなってきました。気温が下がり空気が乾燥すると、風邪やインフルエンザが流行しやすくなります。これからの季節は、今まで以上に手洗い・換気をしっかりして、感染症の予防につとめましょう。

健康観察のポイント



感染症対策は まかして



マスクをつける



かんきをする



(手や指を)
しょうどくする



てをあらう

保護者のかたへ

医療機関で感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、溶連菌感染症など）と診断された場合は、出席停止となります。学校までお知らせください。
登校再開時には、豊二小のホームページ右下の「登校届」よりフォームformsで御提出ください。

新型コロナウイルス
発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後１日を経過するまで

インフルエンザ
発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで

アタマジラミについて

2学期に入ってからも、アタマジラミについての報告が数件学校に寄せられています。
1学期に配布したお知らせを再度掲載します。
お子さんが頭をかゆがっていましたら、確認をお願いします。

全国的にインフルエンザ等の感染症がはやっています。練馬区内の小学校でも学級閉鎖になっているクラスもあります。学校に来る前に健康観察をして、自分の体調を確認しましょう。また、練馬区のホームページでも区内の感染症による臨時休業等の情報が見れますので、御参考にしてください。

現在、練馬区ホームページでは、家庭や地域での感染症の予防行動や感染拡大防止に役立てていただくため、区立幼稚園・小学校・中学校の感染症による臨時休業情報を掲載しています。

【感染症による臨時休業情報掲載ページ】

URL：

https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/oshirase/rinji.html

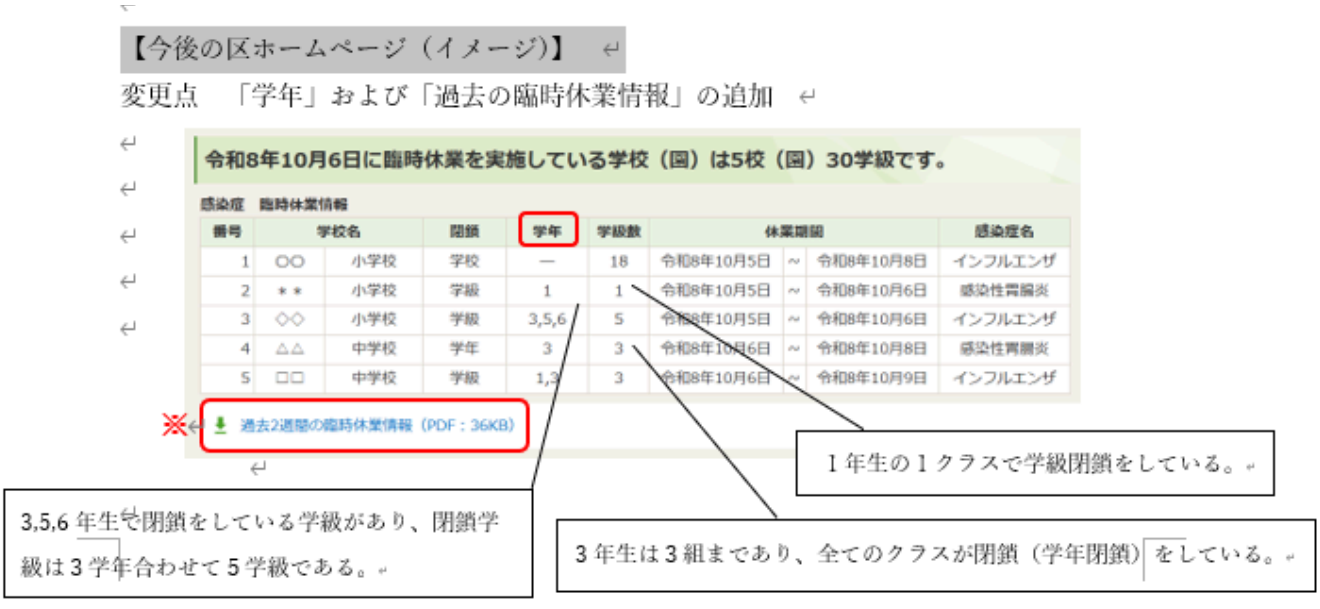
QRコード：

検索ワード：



【今後の区ホームページ（イメージ）】

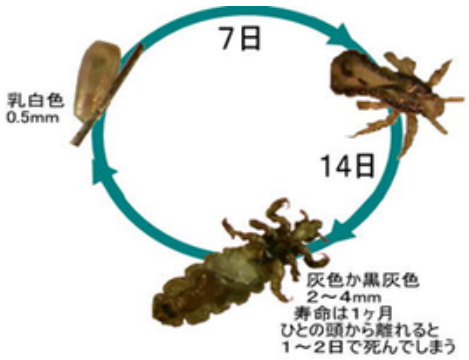
変更点　「学年」および「過去の臨時休業情報」の追加



アタマジラミに気を付けよう！

　最近、アタマジラミが発生しているとの情報が数件ありました。気が付かずに放っておけば、１個の卵が約３週間で成虫になり、３００個の卵を産み付けます。頭髪から落ちたり離れたりした成虫・幼虫が他の人にうつります。また、集団で遊んだり頭を近づけたりといった接触によってうつります。アタマジラミがいるから不潔というわけではありません。
　みなさんもお家の人に髪の毛をよくみてもらってください。見付かったらできるだけ早く、小児科や皮膚科の医師や薬剤師に相談し駆除するようにしましょう。

＜アタマジラミの見分け方＞



　耳の後ろの髪の毛をかき分けて見てください。卵は、ふけのような白いもので、しずくのように一方がふくらんでいます。指でつまんでしごいても、簡単には取れません。
　成虫は見付けにくく、髪の毛につかまって頭皮から吸血します。かゆくなることもあります。　　参考　東京都福祉保健局　アタマジラミの正しい知識

＜保護者の方へ＞

　アタマジラミは、頭と頭の接触や帽子・タオル・くしなどの共用でうつることが多く、集団生活をしている学校などでは、広がりやすくなります。

１　本日必ずお子さんの頭髪を見てください。アタマジラミの卵等疑わしい場合は、小児科医・皮膚科医・薬剤師に御相談ください。

２　洗髪は丁寧に髪のつけ根から洗い、ドライヤーで乾かすよう御指導ください。

※アタマジラミの情報は、担任を通して学校にお知らせください。
よろしくお願いいたします。